

## 2015 年度の日中食品安全協力の総括

2010 年 5 月 31 日、中華人民共和国国家質量監督檢驗檢疫総局と日本国厚生労働省は「日中食品安全推進イニシアチブに関する日本国厚生労働省と中華人民共和国国家質量監督檢驗檢疫総局との覚書」（以下、「覚書」という。）に署名を行った。また、覚書に基づき 2015 年度行動計画（以下、「行動計画」という。）を策定した。双方は覚書及び行動計画の要求に基づく、食品安全分野における幅広い交流及び協力について、以下のとおり結果をとりまとめた。

### 一．実務者レベル協議

2015 年 11 月 23 日、双方は中国青島において第 7 回日中食品安全推進イニシアチブ実務者レベル協議を開催した。双方は、互いに関心のある食品安全に関する議題について、友好的に十分な交流と協議を実施した。

### 二．解決した双方の具体的関心問題

#### （一）中国側関心事項

##### 1．日本向け中国産一部食品に関する検査命令解除の問題

日本側は、2015 年 11 月以降、対日輸出中国産食品 5 品目 5 項目に対する農薬・動物用医薬品の検査命令を解除した。

##### 2．日本向け中国産冷凍ほうれんそう及び冷凍調理ほうれんそうにおける輸入自粛解除の問題

中国側は、生産工程における検査数低減のために新規の管理プログラムを作成し、日本側へ通告するとし、日本側は、今後中国から示される管理プログラムについて検討を行うこととした。日本側調査団が浙江省の対日輸出ほうれんそう関連施設及び原料栽培地に対して現地調査を実施した。

日中双方は、この問題について交流と協議を継続することで合意した。

##### 3．中日国際食品品質安全示範モデル区の構築問題

中国側は、安丘市は区域化管理により核心的な輸出食品農産品品質安全模範区を建設することを説明した。日中双方は、この問題について交流と協議を継続することで合意した。

#### （二）日本側の関心事項

##### 1．中国産落花生のカビ毒（アフラトキシン）付着に関する違反の問題

日本側は、中国側に対して管理の継続を要請すると共に、日本側調査団が山東省の対日輸出落花生関連施設及び原料栽培地に対して現地調査を実施した。中国側は、輸出時の検査について強化していることを説明した。

日中双方は、この問題について交流と協議を継続することで合意した。

2. 中国産たまねぎの農薬（チアメトキサム）に関する残留基準違反の問題  
日本側は、中国側に対して管理の徹底を要請すると共に、日本側調査団が山東省の対日輸出たまねぎ関連施設に対して現地調査を実施した。中国側は管理体制について報告すると共に、検査に関する交流と協力を要請した。日中双方は、この問題について交流と協議を継続することで合意した。
3. 中国産ウーロン茶の農薬（フィプロニル）に関する残留基準違反の問題  
日本側は、中国側に対して管理の徹底の継続を要請した。中国側は、管理体制について説明するとともに、現行の基準値の緩和を要請した。日中双方は、この問題について交流と協議を継続することで合意した。
4. 中国産えだまめの農薬（ジフェノコナゾール）に関する残留基準違反の問題  
日本側は、中国側に対して管理の徹底の継続を要請した。また、中国側は検査に関する交流と協力の強化を要請した。日中双方は、この問題について交流と協議を継続することで合意した。
5. 中国産二枚貝の貝毒汚染及び農薬（プロメトリン）に関する残留基準違反の問題  
中国側は管理体制について説明すると共に、検査に関する交流と協力の強化を要請した。日本側は、中国側に対して管理の徹底の継続を要請すると共に、二枚貝の貝毒については、技術交流に先立ち、相互に検査法等を書面にて交流することを提案した。日中双方は、この問題について交流と協議を継続することで合意した。
6. 食品中の放射性物質に係る情報提供  
日本側は、中国側に最新情報を提供すると共に放射性物質汚染への対応状況を説明した。引き続き、在中国日本大使館を通じ、迅速に検査結果等の情報を提供することとした。

### (三) 双方の関心事項

1. 日本側の中国に登録された水産品企業に関する登録監督管理の強化及び早急な登録企業に対する現地調査の実現に向けた協力実施
2. 中国向け輸出水産品生産企業登録の追加など  
中国向け水産品取扱施設の登録に関して、双方の関心事項を共有した。2016年5月、中国側は日本の水産品取扱施設の現地調査を実施した。現地調査結果に基づき、日本側が中国側における関連規定を踏まえて日本側の登録要件及び監督管理措置（施策）等の見直しを行った後、輸出水産品生産企業の登録手続を再開することで日中双方は合意した。

### 三. 現地調査の実施

2015年11月、日本側調査団は、山東省及び浙江省において、日本向けに輸出されるたまねぎ、落花生及びほうれんそうの対日輸出関連施設及び原料栽培地について、現地調査を実施した。